

平成26年度海洋関連補正予算

平成26年度海洋関連補正予算： 1,210億円

府省名	平成26年度海洋関連補正予算
内閣官房	
内閣府	
警察庁	3
総務省	
法務省	
外務省	
文部科学省	40
農林水産省	400
経済産業省	28
国土交通省	287
環境省	29
防衛省	422
合計	1,210

※1 ODA等、海洋政策として額を特定できないものは含んでいない。

※2 四捨五入の関係で合計は一致していない。

なお、復興庁計上予算のうち、省庁執行分については上記表に含めている。

(府省別)単位:億円

(参考)平成26年度海洋関連施策補正予算の主要項目の概要

1. 海洋資源の開発及び利用の推進

○海底熱水鉱床採鉱技術開発等調査(経済産業省)	8億円
○延伸大陸棚等資源開発促進事業費補助金(経済産業省)	10億円
○メタンハイドレート開発促進事業委託費(経済産業省)	20億円
○海底広域研究船の建造(文部科学省)	20億円
○海洋産業の戦略的振興のための総合対策(国土交通省)	0.5億円
○水産環境整備事業(農林水産省)	6億円
○水産生産基盤整備事業(農林水産省)	5億円
○韓国・中国等外国漁船操業対策事業(農林水産省)	26億円

2. 海洋環境の保全等

○小笠原諸島周辺海域宝石サンゴ緊急対策事業(農林水産省)	1億円
------------------------------	-----

3. 排他的経済水域等の開発等の推進

○フロンティア漁場整備事業(農林水産省)	3億円
----------------------	-----

4. 海上輸送の確保

○国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速(国土交通省)	60億円の内数
○新たなエネルギー輸送ルートにおける海上輸送体制の確立	2億円

5. 海洋の安全の確保

○警察用船舶の更新整備(警察庁)	3億円
○漁港施設機能強化事業(農林水産省)	5億円
○海岸防災林の整備の推進(農林水産省)	1億円の内数
○港湾の耐震化、津波対策等による事前防災・減災対策の推進(国土交通省)	60億円の内数
○海岸の耐震化、津波対策等による事前防災・減災対策の推進(国土交通省)	6億円の内数
○戦略的海上保安体制の構築(国土交通省)	182億円
○東京湾における一元的な海上交通管制の構築(国土交通省)	18億円
○海洋の安全確保のため、適切な海上防衛力を維持・整備(防衛省)	298億円
○ソマリア沖・アデン湾における海賊対処(防衛省)	61億円

7. 海洋科学技術に関する研究開発の推進等

○深海地球ドリリング計画推進(文部科学省)	20億円
○いぶき(GOSAT)観測体制強化及び いぶき後継機開発体制整備(環境省)	4億円

8. 海洋産業の振興及び国際競争力の強化

○漁業経営セーフティーネット構築等事業(農林水産省)	100億円
○HACCP対応のための施設改修等支援事業(農林水産省)	20億円
○新規漁業就業者総合支援事業(農林水産省)	3億円
○漁業構造改革総合対策事業(農林水産省)	35億円
○直轄特定漁港漁場整備事業(漁港整備)(農林水産省)	14億円
○ビジット・ジャパン関連事業(国土交通省)	34億円の内数
○海洋産業の戦略的振興のための総合対策(国土交通省)(再掲)	0.5億円

9. 沿岸域の総合的管理

○海岸漂着物等地域対策推進事業(環境省)	25億円
○循環型社会形成推進交付金(環境省)	283億円の内数

10. 離島の保全等

○奄美群島及び小笠原諸島の振興開発(国土交通省)	9億円
○離島の振興(国土交通省)	22億円

11. 海洋に関する国際的協調

○ソマリア沖・アデン湾における海賊対処(防衛省)(再掲)	61億円
------------------------------	------

海洋関連補正予算の合計額:1,210億円

【注】合計額には、内数として額が特定できない施策分の金額を含まない。